



第9号 2010年 春号

●Nakanoshima Clinic
中之島クリニック

通信

編集 中之島クリニック 編集部 まなこ

〒553-0003 大阪市福島区福島二丁目1番2号

TEL: 06-6451-6100

FAX: 06-6451-1234

<http://www.nakanoshima-clinic.jp>



中之島クリニック 放射線科部長

岩田政広

鬱陶しい梅雨空が続きますが、皆様如何お過ごしでしょうか？

中之島クリニック放射線科医の岩田政広と申します。中之島クリニックは開院して3年が過ぎました。大阪という激戦区の中、素晴らしい立地を活かし、献身的なクリニックスタッフの努力やPET 保険適応疾患の拡大(次項を参照して下さい)等の流れもあり、お陰様で順調に受診者数が増加しています。しかし、まだまだ不安定要素も多く、いかに安定軌道に乗せていくかが今後の課題とされています。

全国のテーマパークが苦戦する中、好不況に関わらず、夢の国、東京ディズニーランドはいつ行っても大盛況です。何故か？そうですリピーターが殆どなのです。人間ドックをはじめとする検診は、定期的に受けることが早期発見に重要なのは言うまでもありません。一度受けた検診者を次も、またその次もずっと、ずっと中之島クリニックで検診を受けようといかに思わせるかが勝負だと思えます。その為の努力(新しい診断法、診断精度、速さ、アメニティ、価格、営業面等)が、半永久的にクルー(いやスタッフ)に要求されていくのだとも思えます。私が直接関係してくるPETをはじめとする画像診断の保険診療も全く同様です。少し大袈裟かもしれませんが、いかにオーダーしていただいた依頼医の先生の信頼を勝ち取るか、そして、リピーターになっていただくかが重要だと考えています。その為の努力は今後も惜しまないつもりです。ただ、あくまで自己評価ですが、私自身、あまりにスマートすぎる診断はどちらかというと苦手な方で、ホームランバッタータイプではないと思っています。地道かつ着実に次の塁にランナーを進める二番打者的な感じでしょうか?(そのかわり三振も殆どしませんが…少しわかりにくい例えですいません)。

画像診断を通じて、依頼紹介していただいた受診者の方が、確実に次の臨床ステップに進んで頂けるように、その手助けとなるような診断レポートを作成する為に今後も頑張っていきたいと思う今日此の頃です。





今次診療報酬改定における PET 検査適用の緩和について

中之島クリニック事務長 黒川雅夫

今回の診療報酬改定において PET 検査の保険適用範囲が大きく変わりました。これまで PET 検査の保険適用は特定の部位のがんに限られておりましたが、今回早期胃がんを除き、全ての悪性腫瘍がその対象となりました。すなわち、保険診療においてこれまで PET 検査の適用外であった胃がんや胆嚢がん、肝細胞がんなどについても、病期診断をする場合や転移・再発を疑うが診断が確定できない場合に、保険で PET 検査を受けていただくことが可能になったわけです。

FDGPET は CT や MRI などと異なって、病変の形態や大きさではなく、糖代謝活性に基づいて診断するので、CT や MRI よりも高い診断精度を示す場合が多く、2006 年に実施された日本核医学会および関連団体による合同調査でも有用性が高いと報告されています。このことが今回の PET に対する保険適用の緩和につながりました。

しかしながら、保険適用要件として「他の検査、画像診断により病期診断、転移・再発の診断が確定できない患者に使用する」、また保険適用症例の選択基準として①病理組織学的に悪性腫瘍と確認されている患者であること、②①が困難である場合は、臨床病歴、身体所見、PET 以外の画像診断所見、腫瘍マーカー、臨床的経過観察などから、臨床的に高い蓋然性をもって悪性腫瘍と診断される患者であることとあり、従来と同様の要件・基準となっております。

【画像診断】

(問 1 3) これまで肺癌、乳癌、大腸癌、頭頸部癌、転移性肝癌で認められていた「他の検査、画像診断でその存在を疑うが病理診断により確定診断が得られない患者」(転移性肝癌以外では PET 検査のみ) 及び膵臓癌で認められていた「他の検査、画像診断で膵臓癌の存在を疑うが腫瘍形成性膵炎との鑑別が困難な患者」(PET および PET-CT 検査) の適用要件がなくなっている。

① これらの要件は算定できなくなったのか。

② PET と PET-CT で悪性腫瘍に関する記載は差異が無くなっているが、悪性腫瘍に関する PET-CT の算定要件は PET と同等になったのか。

(答) ① そうではない。病理診断を施行したが確定診断が得られなかった場合又は医学的な理由(生検リスクが高い等)によって病理診断が困難であった場合については、臨床上高い蓋然性をもって悪性腫瘍と診断されれば、今まで適用になっていた疾患について、従前の通り算定できる。なお、単なる疑いのみで算定が出来ない事も従前の通りである

③ そのとおり。

※厚生労働省協議解釈 (H22.4.30)

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/iryuhoken/iryuhoken12/dl/index-106.pdf>





当クリニックにご紹介いただく際にまれに見られるのが、「単に腫瘍マーカーが高値である」患者様のケースです。この場合は、エコーやCTなどの検査を実施しているかどうか、あるいは病歴、その画像所見などを確認させていただいた上で、保険適用かどうかを判断させていただいております。

一方、肺がん、膵臓がんなど疑い病名について、診療報酬改定の通知文書から個別の病名が削除されたことから、適用外になったのではないかとの声もありましたが、別項前頁の厚生労働省による疑義解釈で従来どおりであることがはっきりいたしました。

以上のように PET 検査は保険適用の範囲が大幅に拡大しており、より一層先生方の診療サポートのお役に立てるものと存じますので、悪性腫瘍で病期診断や転移・再発の確定診断が必要な患者様がおられましたらぜひご紹介賜りますようよろしくお願い申し上げます。

「検査内容と注意点②脊椎検査」

診療放射線技師 主任 中山一基

今回は脊椎 MRI 検査についてお話させていただきます。当院では頭部 MRI 検査に次いで多い検査となっております。下記表 1 が当院で使用している脊椎ルーチン検査です。

部位	方向	シーケンス	Slice/Gap	Slice 数	FOV(mm)
頸椎ルーチン	矢状断	T2	2.5mm/0.5mm	14～	240
	矢状断	T1	2.5mm/0.5mm	14～	240
	矢状断	STIR	2.5mm/0.5mm	14～	240
	横断	T2*	3mm/1.5mm	23～	160
胸椎ルーチン	矢状断	T2	3mm/0.6mm	14～	330
	矢状断	T1	3mm/0.6mm	14～	330
	横断	T2	4mm/0.8mm	14～	180
腰椎ルーチン	矢状断	T2	3mm/0.6mm	14～	330
	矢状断	T1	3mm/0.6mm	14～	330
	矢状断	STIR	3mm/0.6mm	14～	330
	横断	T2	4mm/0.8mm	17～	180
MR ミエログラフィー	冠状断	SPACE	1.2mm/0mm	52～	330

表 1:脊椎ルーチン検査表

頭部検査は撮影の基準方向が横断でしたが、脊椎は基本的に矢状断が基準で撮影をしていきます。

また、体格に合わせて Slice の厚さや枚数を適宜増減して撮影を行います。

検査時間は 15～30 分程度かかるので、静止出来ない患者様は少し辛い検査になるかもしれません。

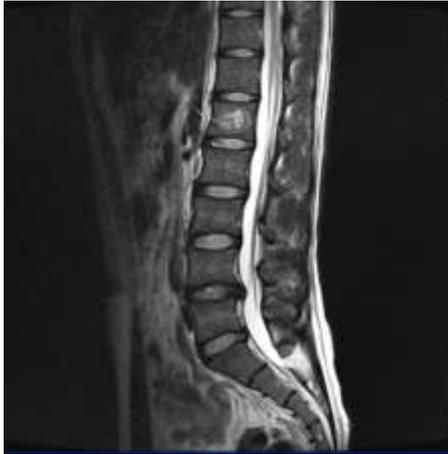
そのような時には 1 シーケンスずつ分けたり、横向きになっていただいたりして撮影をする事も可能ですので椎間板ヘルニア等で痛みが激しい患者様でも静止さえできれば撮影は可能です。

MRI 特有の撮影方法と言えば、MR 腰椎 ミエログラフィーです。馬尾や神経根に障害を有する症例に対しては、CT ミエログラフィー検査等の X 線検査が有用となりますが、被ばくがあることと造影剤を脊髄腔内に

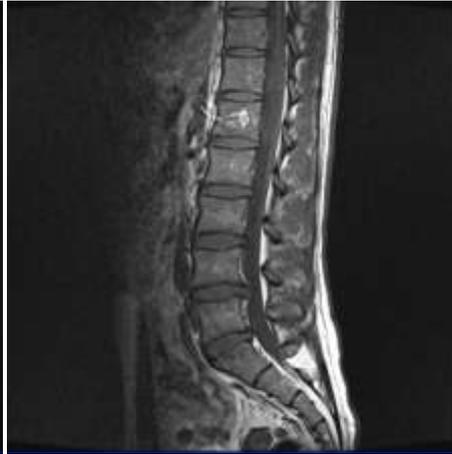




直接投与するため副作用が強いという欠点があります。MR ミエログラフィーでは前述した副作用がなく馬尾や神経根の情報が見えるというメリットがあります。しかしリアルタイムに前後・左右に屈曲・伸展させた時の髄腔の変化を撮影することができないことと、腰椎のみの撮影しかできないという欠点があります。喘息や腎機能が低下している患者様やMRIで経過観察されている患者様には撮影をお勧めします。少しお時間がかかる検査ですので、ご依頼の際、依頼書に「MRI ミエログラフィー」と書いていただければ患者様に検査時間が長くなる事を説明させていただいてから検査が出来ますので御一考いただくと幸いです。



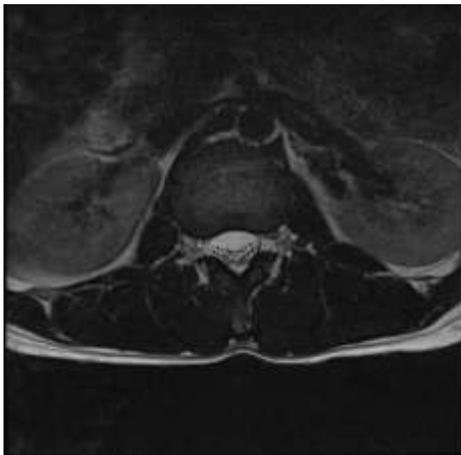
矢状断:T2 強調像



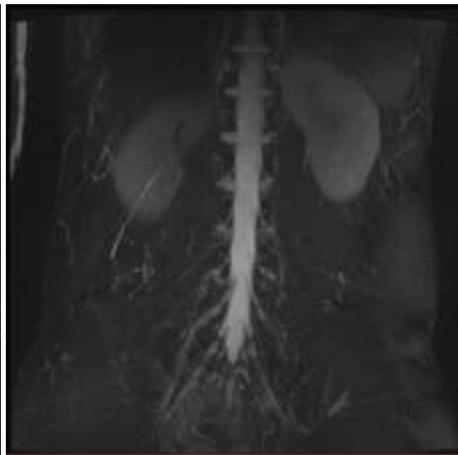
矢状断:T1 強調像



矢状断:STIR



横断:T2 強調像



MIP:MR ミエロ画像

これからも先生方により良い画像の提供に向けて邁進していきます。どうぞよろしくおねがいします。



「編集後記」

ワールドカップ決勝ではオランダを下しスペインが初優勝を遂げました。(予想が当たりうれしい限りです。)

中之島通信がお手元に届く頃には梅雨が明け、蝉時雨が暑い夏を運んで来ていることでしょう。

次号は10月ごろにお届けする予定です。よろしくお祈りいたします。

Copyright (C) s-hoshino.com

